報告

試したドメイン

アニメの顔







• カートゥーンキャラクター(ポケモン)







建物







• 服







● 商品







顔画像







• 動物(犬)



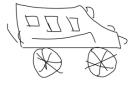




• スケッチ







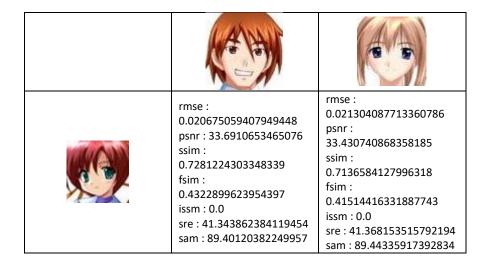
試した方法

- 1. Image-similarity-measures ライブラリ
 - Root mean square error (RMSE): 各ピクセルの差を計算する。入力画像とターゲットが一致すれば 0 になります。

- Peak signal-to-noise ratio (PSNR): 信号の最大パワーと、その表現の忠実性に影響を 与えるノイズのパワーとの比を測定するものです。
- Structural similarity index (SSIM): データ圧縮などの処理やデータ送信時の損失による画質の劣化を定量化するものです。(値範囲 -1~1、完全一致は 1)
- Feature-based similarity index (FSIM): 復元した画像とオリジナル画像との間の構造的および特徴的な類似度を比較する目的で開発されました。この手法は、位相整合性と勾配の大きさに基づいています。(値範囲 0~1、完全一致は 1)
- Information theoretic-based Statistic similarity measure (ISSM): 情報理論を統計量で補う(情報理論は画像の強度の関係を予測する能力が高いから)。この手法は情報理論(シャノンエントロピー)と統計量(SSIM)に加え、エッジ検出(Canny)による明確な構造的特徴を取り入れたものです。
- Signal to reconstruction error ratio (SRE): 信号のパワーに対する誤差を測定します。
- Spectral angle mapper (SAM): 物理的なスペクトル分類である。2つのスペクトル間の角度を計算し、それらをバンド数に等しい次元を持つ空間のベクトルとして扱うことで、2つのスペクトルの類似度を判定します。角度が小さければ小さいほど、参照スペクトルに近いということです。
- Universal image quality index (UIQ): 相関性の低下と輝度の歪みとコントラストの歪みの組み合わせのモデルです。

結果

アニメ顔画像



	uiq : 0.027918297247531604	uiq : 0.08930537745604614
STATE OF THE PARTY		rmse: 0.019919002428650856 psnr: 34.01464942625003 ssim: 0.7617373907810149 fsim: 0.4150735512459705 issm: 0.0 sre: 43.382923985169995 sam: 89.64622858057893 uiq: 0.012321575896868638

建物

	A PARTY RANGE
rmse: 0.018374629318714142 psnr: 34.71562865903812 ssim: 0.6743795410764828 fsim: 0.29672690286438663 issm: 0.0 sre: 41.37553458309034 sam: 76.54604858810661 uiq: - 0.002497651269310938	rmse: 0.018113093450665474 psnr: 34.84014753034549 ssim: 0.7235885948139211 fsim: 0.3319530761017757 issm: 0.0 sre: 41.519503992121834 sam: 77.1294541215253 uiq: 0.0021460567337208696
	rmse: 0.01816035993397236 psnr: 34.81751207044559 ssim: 0.7160427435768467 fsim: 0.2989146967117015 issm: 0.0 sre: 42.425778711506325 sam: 61.12600211195615 uiq: 0.004670954577797454

rmse: 0.019698679447174072 psnr: 34.111259018687775 ssim: 0.7017652798296018 fsim: 0.34869190340594264 issm: 0.0 sre: 32.4405488848232 sam: 13.837584862537048 uiq: 0.003743752559536912	rmse: 0.01772238314151764 psnr: 35.029556786326935 ssim: 0.7303531453504606 fsim: 0.3720487816873266 issm:0.0 sre:32.88100019988674 sam:16.16372031981588 uiq: 0.025012508087624594
	rmse: 0.016827432438731194 psnr: 35.479643379954865 ssim: 0.7477918332294449 fsim: 0.3540630063946535 issm: 0.0 sre: 31.68229339065055 sam: 14.710323432528448 uiq: 0.016922893761030327

スケッチ

S S	
rmse: 0.011393965221941471 psnr: 38.86650327375369 ssim: 0.9532574901060742 fsim: 0.3850250288110557 issm: 0.0 sre: 61.77038361372672 sam: 87.44315407232679	rmse: 0.011312618851661682 psnr: 38.928737675456574 ssim: 0.9537641957791653 fsim: 0.4016968026995658 issm: 0.0 sre: 61.801500266158186

	uiq : - 0.0008654510705927502	sam : 87.4742058782244 uiq : - 0.006932648160433431
(DEE)		rmse: 0.012510589323937893 psnr: 38.05444482496219 ssim: 0.943468863679522 fsim: 0.3803873692194533 issm: 0.0 sre: 61.28400829187885 sam: 86.90503932304905 uiq: 0.0012486085759363507

顔画像

rmse: 0.03229045495390892 psnr: 29.818515812663605 ssim: 0.6353289287162114 fsim: 0.30361895672240097 issm: 0.0 sre: 48.00711813185458 sam: 86.57886521558528 uiq: 0.031515843473597496	rmse: 0.02706577070057392 psnr: 31.35159019163089 ssim: 0.7538280771811906 fsim: 0.2894873397262056 issm: 0.0 sre: 48.81494085188078 sam: 89.18760755498279 uiq: 0.025471720877726874
	rmse: 0.02136894129216671 psnr: 33.40434077909427 ssim: 0.6924388175404156 fsim: 0.3324216093187277 issm: 0.0 sre: 44.22560722933511 sam: 86.0559141402825 uiq: 0.03682614969318347



商品



uiq : 0.14655688071266293	uiq : 0.05069281206534761
	rmse: 0.01992190070450306 psnr: 34.01338580778079 ssim: 0.7962842781945606 fsim: 0.2455104524859398 issm: 0.0 sre: 44.45958930751579 sam: 88.5482648553704 uiq: - 0.006107056907367911

犬

rmse: 0.018867891281843185 psnr: 34.48553327253299 ssim: 0.7529883413163931 fsim: 0.317097493143379 issm: 0.0 sre: 43.86113465434869 sam: 86.90498783091748 uiq: 0.017648275051535458	rmse: 0.027722828090190887 psnr: 31.14325050046878 ssim: 0.6199088632251359 fsim: 0.2970361090428075 issm: 0.0 sre: 42.428215541827825 sam: 88.71869921689358 uiq: - 0.018208353869550283
	rmse: 0.022800209000706673 psnr: 32.84122470548587 ssim: 0.7469475721113015 fsim: 0.2772577141844957 issm: 0.0 sre: 43.613743736660695 sam: 88.99739063656227 uiq: 0.005192279612816253

• Root mean square error (RMSE)

この方法は各ピクセルの差を計算するので、入力画像と処理された全く同じ画像 の間の差を求めるのが得意と思います。全体または物として比較していないた め、比較しているものは同じ種類かどうか判明できないと思います。上の建物例 見ると、違う建物より、同じ建物同士の方が差が大きい。

• Peak signal-to-noise ratio (PSNR)

この手法は2つの画像の画質的な類似度を計算すると思います。例えば、圧縮された画像とオリジナル画像間の類似度など。

• Structural similarity index (SSIM)

この手法は、データ圧縮やデータ送信といった処理によって下がった画質の画像 とオリジナル画像の類似度を求めるものです。画像のオブジェクトとして計算す るではなくて、画像の構造として計算します。物や材質の視点で類似度の判明は できないです。

Feature-based similarity index (FSIM)

この方法はオリジナル画像と復元画像の構造と特徴両方の類似度を計算する方法 なので、似ている物を分類できると思いますが、上の建物の結果を見ると同じ建 物の画像はある程度似ていると思いますが、FSIM による類似度は極めて低いと考 えています。それに、違う建物との類似度の方が高かった。

• Information theoretic-based Statistic similarity measure (ISSM)

この手法による類似度はなぜか全部 0.0 になっています。恐らく、こういう画像の組み合わせに対応ではないかと考えています。この手法を提案した論文を調べたところ、評価のセクションには、全く違う画像のペアではなくオリジナル画像とぼかした同じ画像間の類似度を求めていました。

• Signal to reconstruction error ratio (SRE)

論文によりますと、この方法はいろんな違う明るさの画像間の類似度を求めるの が得意そうです。

• Spectral angle mapper (SAM)

この技術は、校正された反射率データに使用した場合、照明やアルベドの影響を 比較的受けにくいそうです。

Universal image quality index (UIQ)

この手法は類似度の求めるのにいくつかの視点から計算していますが、物として の特徴や情報は使っていないです。 いろんな画像ペアを上記のアルゴリズムで類似度を計算した結果、これらの手法は違 う画像ペアを使いますとうまくいかないと分かった。

2. Key points matching

SIFT

Scale-Invariant Feature Transform (SIFT)は4つの処理に大別されます。

- 1. スケール空間における極値検出: Difference of Gaussian (DoG)を使います。
- 2. キーポイントの位置同定: 2つの固有値の差が閾値より大きければ、その キーポイントは候補から除外されます。
- 3. 回転角の計算:回転不変性を実現するため。
- 4. 特徴寮の記述:画像勾配の大きさと向きに基づいて各キーポイントの特徴 量記述子を計算する。

この方法の検出器はスケール不変です。

参考:https://docs.opencv.org/master/da/df5/tutorial_py_sift_intro.html

BRIEF

Binary Robust Independent Elementary Features (BRIEF)は特徴量記述子を使うことなく直接 2 値ベクトルを計算します。平滑化した画像パッチに対して nd 個の画素(x,y) のペアを構築します。次に、各ペアに対して画素値を比較します。

SIFT は 128 次元の実ベクトル(浮動小数)を計算します. このような特徴点が数千個 もあると想像してください. マッチングの際にメモリ使用量が増大し計算時間が かかってしまいます. 高速化のために SIFT 特徴量を圧縮できます. それでも, まず初めに SIFT 特徴量を計算しなければいけません. ここでは BRIEF という省メモリかつ高速なマッチングが可能な二値ベクトルを計算する特徴量記述子を使います.

参考: https://docs.opencv.org/master/dc/d7d/tutorial py brief.html

ORB

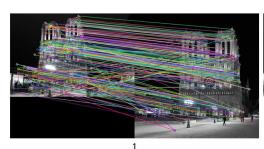
Oriented FAST and Rotated BRIEF (ORB) は基本的に FAST による特徴点検出と BRIEF による特徴量記述子を組合わせたものです。まず始めに FAST によって特徴点を検出し、Harris のコーナー評価により上位 N 点を選びます。また、マルチスケールの特徴を得るため、ピラミッドを使います。

計算コスト、マッチング精度、特許を考慮すると SIFT と SURF の良い代替と言えます.

参考:https://docs.opencv.org/master/d1/d89/tutorial_py_orb.html

結果

建物

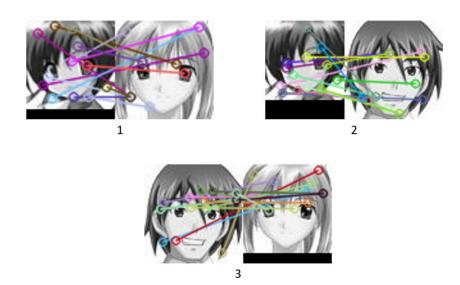






			1					2			3				
	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)
SIFT	0.072	739	898	238	29	0.05	739	547	100	15.5	0.06	898	547	147	20.3
BRIEF	0.008	114	226	27	15.8	0.006	114	113	31	27.3	0.006	226	113	62	36.5
ORB	0.017	500	500	98	19.6	0.017	500	495	87	17.4	0.019	500	495	73	14.6

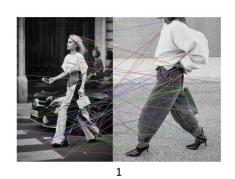
- o BRIEF 手法が一番は早い。
- o 図1が一番 Rate が高いはずなので、BRIEF の結果は良くないと考えられます。
- アニメ顔画像



			1			2					3				
	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)
SIFT	0.004	59	71	13	20	0.004	59	39	13	26.5	0.003	71	39	15	27.2
BRIEF															
ORB	0.001	0	5	0	0	0.00	0	1	0	0				_	

o BRIEF と ORB 手法はうまくいかなかった。画像質が低いまたは画像サイズが小 さいのが原因かもしれません。キーポイントをうまく検出できなかった。

• 服



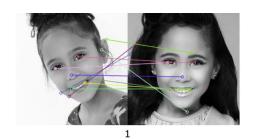


3

	1							2			3				
	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)
SIFT	0.323	1810	4145	69	2.31	0.24	1810	922	74	5.41	0.27	4145	922	62	2.44
BRIEF	0.04	497	309	135	33.4	0.04	497	194	150	43.4	0.05	309	194	73	29.0
ORB	0.05	500	500	82	16.4	0.04	500	500	82	16.4	0.05	500	500	89	17.8

o 図1の似ているジーンズを検出できなかった。単色で処理するからだと思います。

顔画像

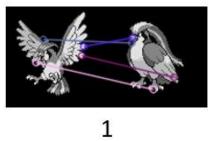


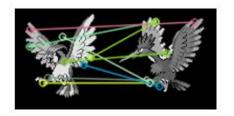




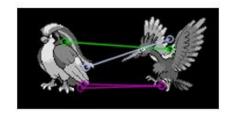
Time Rate Time Rate Time Rate Kp2 Kp2 Match Kp1 Kp2 Match Kp1 (sec) (%) (%) (sec) (%) (sec) 167 154 167 187 187 SIFT 0.02 0.023 5.64 0.024 4.69 BRIEF 0.00 0.00 22 5.26 4.25 ORB 390 5.51 0.01 371 342 13 390

- 図1が同じ人物の画像なので、Rateが一番高いはずなので、ORBの結果だけが 間違った。
- o BRIEF 手法は顔の特徴を検出するのが得意と考えられます。
- ポケモン





2

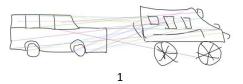


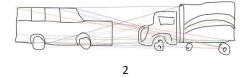
3

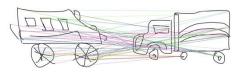
		1						2			3				
	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)
SIFT	0.009	68	46	4	7.01	0.006	68	57	8	12.8	0.009	46	57	4	7.76
BRIEF	0.000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ORB	0.002	61	31	1	2.17	0.001	61	35	10	20.8	0.001	31	35	1	3.03

o BRIEF がキーポイントを検出できなかった。

スケッチ







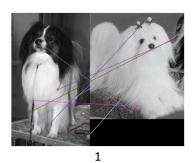
3

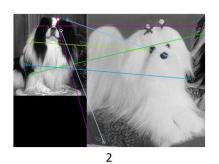
							3								
	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)
SIFT	0.42	109	392	27	10.77	0.36	109	217	31	19.01	0.35	392	217	77	25.28
BRIEF	0.14	139	376	27	10.48	0.142	139	251	34	17.43	0.14	376	251	66	21.05
ORB	0.067	500	500	71	14.2	0.06	500	500	65	13.0	0.066	500	500	50	10.0

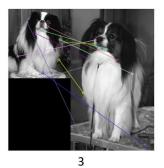
o 図1は同類の車なので、ORB方法だけ正しい結果得られた。

o 図3は違う種類ですが、構造的には似ているので SIFT と BRIEF の Rate が高かった。

• 犬

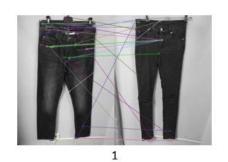






							3								
	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)
SIFT	0.038	158	313	10	4.246	0.032	158	281	7	3.189	0.042	313	281	10	3.367
BRIEF	0.002	1	25	1	7.69	0.002	1	8	0	0	0.003	25	8	4	24.24
ORB	0.010	301	444	12	3.221	0.009	301	340	11	3.432	0.011	444	340	9	2.29

● 商品







3

			1						3						
	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)	Time (sec)	Kp1	Kp2	Match	Rate (%)
SIFT	0.077	328	174	26	10.35	0.010	328	700	16	3.112	0.099	174	700	14	3.203
BRIEF	0.010	29	20	1	4.081	0.010	29	42	3	8.450	0.009	20	42	6	19.35
ORB	0.021	384	298	16	4.692	0.028	384	392	7	1.804	0.015	298	392	6	1.739

考察

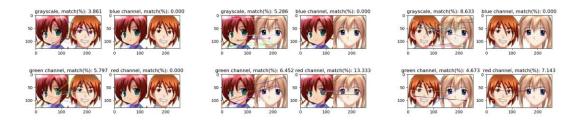
- 色の情報を使っていない。
- ほとんどのキーポイントは背景にある。
- 背景にオブジェクトがない画像はもっとうまくキーポイントを検出することができる。
- マッチポイントはあまりあっていません。

3. Key points matching + 色の情報

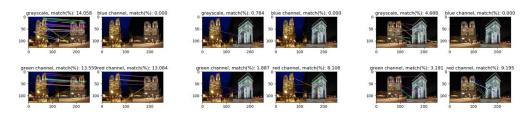
色情報を使うために、RGB チャンネルに key points matching アルゴリズムを適用した。

結果

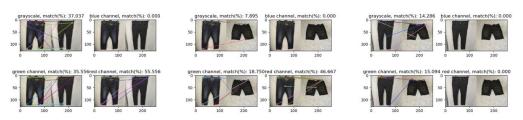
アニメ顔



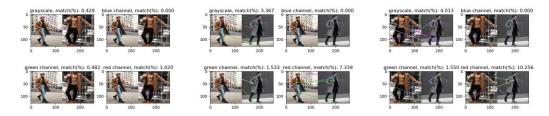
建物



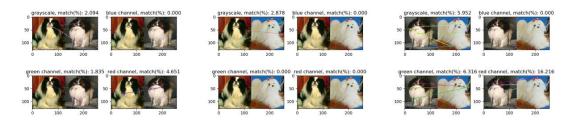
• 商品



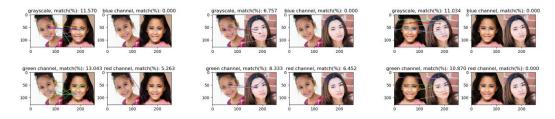
• 服



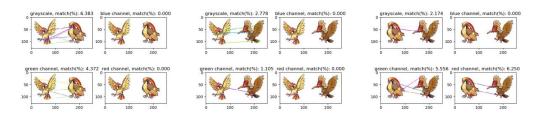
• 犬



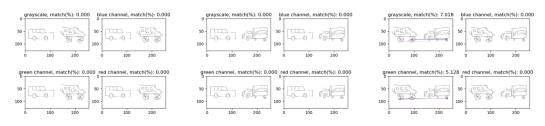
顔



• ポケモン



• スケッチ



考察

- blue channel だけ keypoint がなかった(全部の画像ペア)
- 残り green と red channels で検出したキーポイントは grayscale のとあまり変わらないという印象でした。

4. Key points matching + Histogram

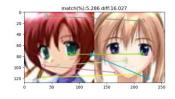
- a. マッチポイントを検出する
- b. ポイントのサイズと位置をとる(両方の画像)
- c. ヒストグラムのコンテナを作る(例えば、4 つのコンテナだと、0~63, 64~127, 128~191, 192~255 で分けられる)
- d. ポイントのサイズをループして各チャンネルのヒストグラムを作る(サイズが 4 だったら、4x4)
- e. ヒストグラムをノーマライズする
- f. 両方の画像のヒストグラムを作れたら、各ヒストグラム差の総和を求める

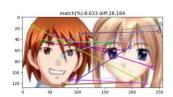
- g. 各マッチポイントを step 3~step 6 をする
- h. 最後に全部のマッチポイントのヒストグラムによる色の差を求めることができ た

結果

アニメ顔



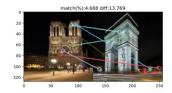




建物

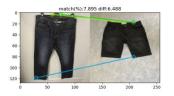


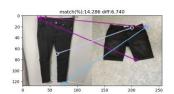




● 商品



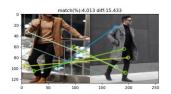




• 服

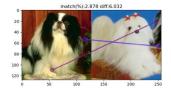


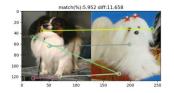




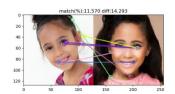
• 犬

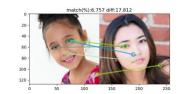


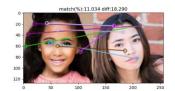




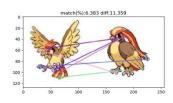
• 顔

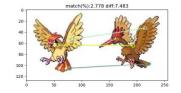


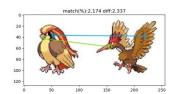




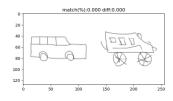
• ポケモン

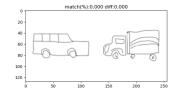


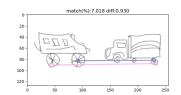




• スケッチ







考察

- マッチポイントがあっていれば、色の視点で類似度を求めることができると考えています。
- 5. Frechet Inception Distance (FID)

Frechet Inception Distance (FID)は GAN による生成した画像と正解画像の特徴距離を求めるものです。

結果

アニメ顔

FID: 253.7056957788412





FID: 224.2854593335234





FID: 160.66370662748628





建物

FID: 53.974199199443085





FID: 220.05133518829516





FID: 218.92166371326888





● 商品

FID: 42.14264778095393





FID: 132.5724415919746





FID: 134.68251211512913





• 服

FID: 334.5038475012299





FID: 244.2945145481018





FID: 372.8600689504675





• 犬

FID: 140.6064183759991





FID: 252.3508249727599





FID: 239.97898347107963





• 顔

FID: 152.21808526886193





FID: 233.21661575323736





FID: 179.59502300474045





• ポケモン











FID: 330.56629629473446





• スケッチ

FID: 282.71339890519226





FID: 231.8122011095084





FID: 274.172209142467





考察

- 全体的にいい結果得られました。
- 形と色の視点では類似度を求めれたと思います。
- 失敗したドメインは服とスケッチだけでした。

まとめ

うまく類似度を出せなかった

- Image-similarity-measures ライブラリ
- Key points matching アルゴリズムのみ
- Key points matching + RGB チャンネル

うまく類似度を出せた

- Frechet Inception Distance (形と色またはスタイルの視点)
- Key points matching + histogram
- Key points matching + Gaussian filter + histogram

Key points matching(SIFT)の結果は検出されたポイントとマッチングによりますので、不安なところは十分あります。ただし、背景に何も映っていない画像やガウシアンフィルタをかけることによって、精度を少し上げることができると考えた。